

2023年5月29日

アウディ初の電気自動車 Audi e-tron の充電能力を最大 150kW に引き上げるサービスを開始

- これまで 50kW 充電対応の Audi e-tron が最大 150kW の急速充電に対応
- アップグレード費用は無償で充電時間を大幅に短縮
- e-tron 既存ユーザーもより高速な充電を可能に。アウディの EV シフトへのコミットメントを示す

アウディ ジャパン（東京都品川区、ブランド ディレクター：マティアス シェーパース）は、アウディの電気自動車 Audi e-tron 専用の 150kW 急速充電レトロフィットキットを発表し、6月初旬より、全国のアウディ e-tron 店（110 店舗、現時点）を通じて対象の車両にレトロフィットキットを装着するサービスを開始します。

アウディ初の電気自動車 Audi e-tron / e-tron Sportback は、アウディの電動化戦略 Vorsprung 2030 の象徴的モデルとして、世界全体で約 16 万台を(2022 年末時点)を販売。日本では 2020 年 9 月、Audi e-tron Sportback 1st edition（その後「55」を設定）、2021 年 1 月 Audi e-tron 50 quattro / e-tron Sportback 50 quattro を発表。いずれも当時としては急速の 50kW 充電器対応モデルとして販売開始しました。今回発表の 150kW 急速充電レトロフィットキットの装着により、Audi e-tron 55 quattro / e-tron Sportback 55 quattro および Audi e-tron S が 150kW 急速充電に対応し、Audi e-tron 50 が 120kW 急速充電に対応可能となります。これにより、150kW 急速充電器を設置する全国の e-tron 店やアウディ ジャパンがボルシェジャパン、フォルクスワーゲン ジャパンと事業展開している Premium Charging Alliance (PCA) のサービスで利用可能な 150kW 急速充電器の性能をフルに享受できるようになるとともに、公共の 150kW 急速充電器でも、充電時間を大幅に短縮することができるようになります。

充電能力を最大 150kW に引き上げるサービスは、2023 年 6 月初旬より順次対象モデルを拡大しながら対象のお客さまへアウディ e-tron 店よりご連絡させていただきます。この無償で提供されるサービスは、既に市場に投入している商品に対しても商品力改善、残存価値向上にも貢献し、電気自動車を所有する上で重要な充電性能の向上をおこないます。

アウディは電動化戦略 Vorsprung 2030 に基づき、持続可能なプレミアムモビリティを提供する企業への変革を続けています。2033 年以降は全モデルの販売を電気自動車とする計画を発表。日本最大級の急速充電ネットワークサービス「プレミアム チャージング アライアンス」や、旅行先などにおける目的地充電を可能にする「デスティネーションチャージ」によるネットワーク構築を導入するなど、日本でも、お客さまが電気自動車を検討しやすい環境作りを行っています。今回の 150kW 急速充電レトロフィットキットの無償提供は、既にご購入いただいたお客さまの e-tron もより高速な充電を可能にすることで、さらなるお客さま満足の向上を目指すとともに、アウディ ジャパンの EV シフトへのコミットメントを示しています。

150kW 急速充電レトロフィットキット：

https://www.audi.co.jp/jp/web/ja/accessory_service/e-tron_after_support/retrofit_support.html



フォルクスワーゲン グループ ジャパン株式会社
アウディ ジャパン 広報部

報道関係者お問い合わせ：
<https://audi-press.jp/contact/>

アウディ ジャパン プレスサイト
<http://www.audi-press.jp/>

お客様問い合わせ：
アウディ コミュニケーション センター
0120 - 598106



アウディ グループは、プレミアムおよびラグジュアリーセグメントの自動車およびオートバイのメーカーです。グループに属するアウディ、ベントレー、ランボルギーニ、ドゥカティのブランドは、13カ国22か所で生産されています。アウディとそのビジネスパートナーは、世界100以上の市場に存在しています。2022年、アウディグループは、161万台のアウディ、15,174台のベントレー、9,233台のランボルギーニ、および61,562台のドゥカティを販売しました。2022会計年度において、アウディグループは総収益61.8億ユーロ、営業利益7.6億ユーロを達成しました。世界中で、アウディグループでは2022年に87,000人以上が働き、そのうち54,000人以上がドイツのAUDI AGで働いていました。魅力的なブランド、新しいモデル、革新的なモビリティサービスにより、グループは持続可能で個性的なプレミアムモビリティプロバイダーへの道を着実に歩んでいます。
